令和８年11月18日
財務省 沖縄地区税関

沖 縄 地 区 税 関
管内貿易概況（速報）
令和８年１０月分

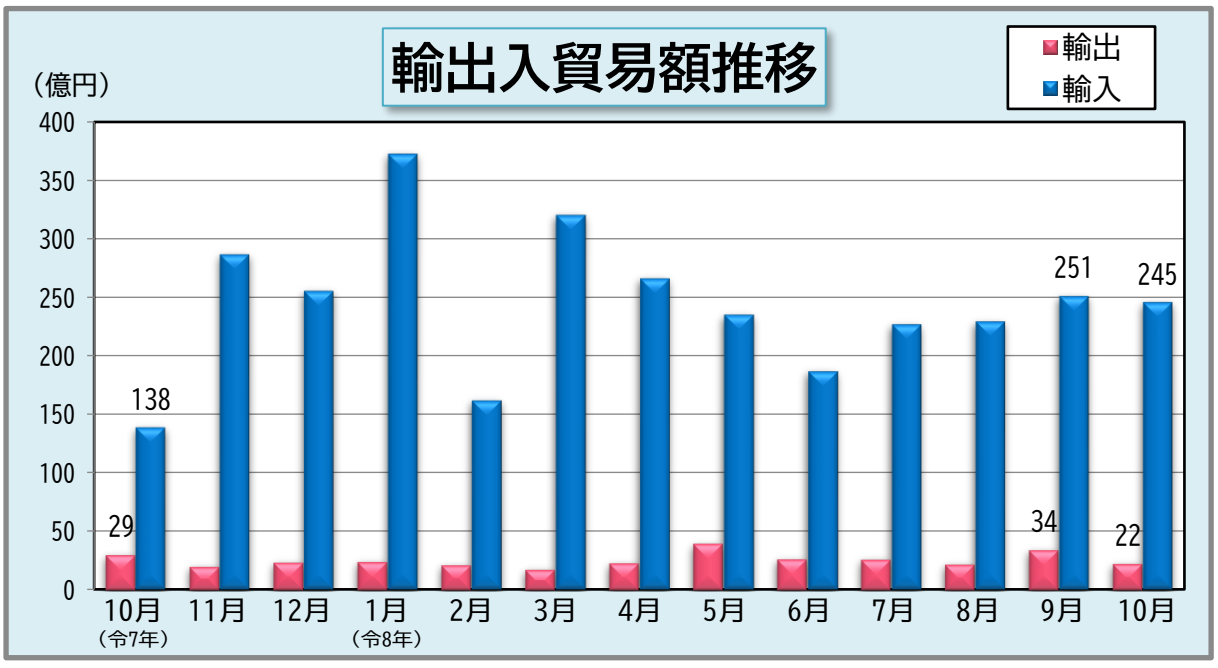
（増減・伸率は対前年同月比）

●今月のポイント

●輸 出
・輸出総額は21億92百万円、対前年同月比25.5%減（3ヵ月ぶりの減少）
・主な減少品目は「輸送用機器」（▲90.7%）、「金属鉱及びくず」（▲71.7%）、「再輸出品」（▲11.6%）
（主な増加品目は「電気機器」（4.4倍）、「パルプ及び古紙」（37.3%）、「一般機械」（14.2%））
・国（地域）別構成比は中国（21.2%）、台湾（15.6%）、シンガポール（13.6%）

●輸 入
・輸入総額は245億45百万円、対前年同月比77.3%増（3ヵ月連続の増加）
・主な増加品目は「石油製品」（8.7倍）、「一般機械」（5.7倍）、「再輸入品」（12.9倍）
（主な減少品目は「石炭」（▲26.6%）、「その他の雑製品」（▲36.1%）、「電気機器」（▲42.4%））
・国（地域）別構成比は韓国（41.5%）、アメリカ（9.1%）、カナダ（8.8%）

●差 引
・差引額は223億54百万円の入超（前年同月は109億2百万円の入超）



１．輸出動向

（１）主要品目別動向

	品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （7億39百万円、▲11.6%）	33.7%	中国（4億35百万円、全増） 香港（2億1百万円、30.0%）
2	一般機械 （4億56百万円、14.2%）	20.8%	シンガポール（1億92百万円、89.0%） アラブ首長国連邦（83百万円、9.2%）
3	パルプ及び古紙 （2億62百万円、37.3%）	12.0%	台湾（2億10百万円、53.1%） インドネシア（30百万円、15.5倍）
4	飲料 （2億29百万円、▲1.9%）	10.5%	オーストラリア（64百万円、53.2%） 台湾（54百万円、2.3%）
5	電気機器 （2億円、4.4倍）	9.1%	マレーシア（1億5百万円、全増） シンガポール（72百万円、2.1倍）

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 電気機器（＋1億54百万円、4.4倍）	マレーシア、シンガポール
2 パルプ及び古紙（＋71百万円、37.3%）	台湾、インドネシア
3 一般機械（＋57百万円、14.2%）	シンガポール、台湾

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 輸送用機器（▲6億30百万円、▲90.7%）	インドネシア、アラブ首長国連邦
2 金属鉱及びくず（▲1億84百万円、▲71.7%）	ベトナム、台湾
3 再輸出品（▲97百万円、▲11.6%）	シンガポール、イギリス

（２）主要国（地域）別動向

	国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1	中国 （4億65百万円、41.8倍）	21.2%	再輸出品（4億35百万円、全増） 飲料（22百万円、2.4倍）
2	台湾 （3億43百万円、24.8%）	15.6%	パルプ及び古紙（2億10百万円、53.1%） 飲料（54百万円、2.3%）
3	シンガポール （2億98百万円、▲64.7%）	13.6%	一般機械（1億92百万円、89.0%） 電気機器（72百万円、2.1倍）

２．輸入動向

（１）主要品目別動向

	品名（金額・伸率）	構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （88億57百万円、8.7倍）	36.1%	韓国（88億23百万円、8.8倍）
2	石炭 （32億41百万円、▲26.6%）	13.2%	オーストラリア（18億25百万円、5.3%） インドネシア（14億12百万円、▲35.5%）
3	一般機械 （28億13百万円、5.7倍）	11.5%	カナダ（18億32百万円、787.0倍） アメリカ（4億92百万円、8.2倍）
4	肉類及び同調製品 （13億27百万円、1.9%）	5.4%	ブラジル（5億22百万円、44.6%） タイ（2億円、6.9%）
5	再輸入品 （12億70百万円、12.9倍）	5.2%	韓国（11億9百万円、全増） 香港（1億22百万円、63.0%）

増加品目（増加額・伸率）	主な増加国（地域）
1 石油製品（＋78億37百万円、8.7倍）	韓国
2 一般機械（＋23億21百万円、5.7倍）	カナダ、アメリカ
3 再輸入品（＋11億71百万円、12.9倍）	韓国、香港

減少品目（減少額・伸率）	主な減少国（地域）
1 石炭（▲11億74百万円、▲26.6%）	インドネシア、カザフスタン
2 その他の雑製品（▲3億67百万円、▲36.1%）	フランス、アメリカ
3 電気機器（▲2億47百万円、▲42.4%）	インドネシア、アメリカ

（２）主要国（地域）別動向

	国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1	韓国 （101億80百万円、8.3倍）	41.5%	石油製品（88億23百万円、8.8倍） 再輸入品（11億9百万円、全増）
2	アメリカ （22億27百万円、2.0倍）	9.1%	穀物及び同調製品（8億22百万円、6.5倍） 一般機械（4億92百万円、8.2倍）
3	カナダ （21億57百万円、18.0倍）	8.8%	一般機械（18億32百万円、787.0倍） 肥料（1億34百万円、全増）

◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。

◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。

◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス　https://www.customs.go.jp/》
- ➢ 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
- ➢ 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料

◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。

◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関　調査部　調査統計課
沖縄県那覇市おもろまち２丁目１番１号　那覇第２地方合同庁舎３号館７階
TEL．098-862-9650

